

北九州都市計画道路の変更（北九州市決定）

都市計画道路3・3・24号線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造			備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		構造形式	車線の数	幅員	
幹線街路	3・3・24	浅野町愛宕線	北九州市小倉北区浅野二丁目	北九州市小倉北区菜園場一丁目	北九州市小倉北区田町	約3,360m	地表式	4車線	25m	<ul style="list-style-type: none"> ・JR西日本山陽新幹線と立体交差 ・JR九州鹿児島本線と立体交差 ・JR九州日豊本線と立体交差 ・都市モノレール小倉線と立体交差 ・幹線街路と平面交差9箇所

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由
別紙のとおり

都市計画の案の理由書(北九州市決定)

北九州都市計画道路を変更する理由

本市の幹線道路は、海岸線に沿って東西に1号線(国道199号)、3号線(国道3号)等の幹線があり、その幹線を南北に連絡する街路として、浅野町愛宕線等の補助幹線が配置されている。

浅野町愛宕線は、起点にある港湾施設や工場、中央卸売市場、沿道の住宅等と、市街地を結ぶ道路として整備された。

現在、浅野三丁目地区は、港湾施設等が減少し、かわって北九州国際会議場や西日本展示場などの国際的なコンベンション施設の集積がすすむなど、土地利用の形態が変化している。市の都市計画上の位置づけとしても、平成17年度には北九州市都市マスタープランの中で「コンベンション施設をはじめ多様な交流機能の立地を進める交流都心」として位置づけられた。また、地区内に、新たにシンボルロードとして、浅野町線が整備された。

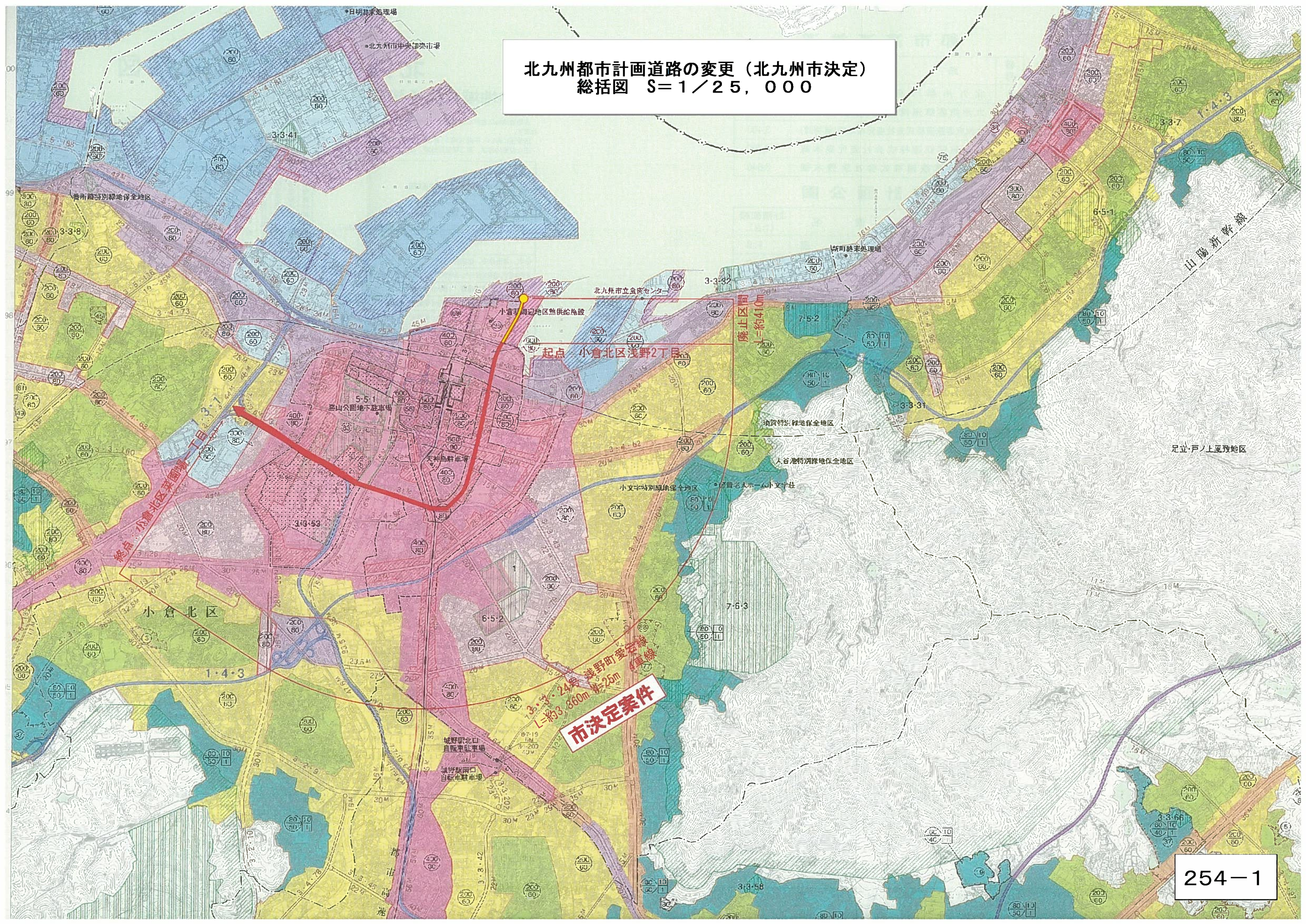
今回、上記を踏まえ、新たな球技専用スタジアムの建設計画に併せて都市計画道路網の見直しを検討した結果、平成23年度に開通した浅野町線に十分な代替機能があることから、浅野町愛宕線の一部廃止を行い、起点の変更を行うものである。

また、平成10年の都市計画法の政令及び省令の改正において、都市計画に定める事項として「車線の数」が追加されたことに伴い、車線数の明示を行う。

新旧対照表（北九州市決定）

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地		延長	構造形式	車線の数	幅員	
幹線街路	3・3・24	浅野町愛宕線	北九州市小倉北区浅野二丁目 (北九州市小倉北区浅野三丁目)	北九州市小倉北区菜園場一丁目	北九州市小倉北区田町	約3360m (約13,770m)	地表式	4車線 (一)	25m	<ul style="list-style-type: none"> ・JR西日本山陽新幹線と立体交差 ・JR九州鹿児島本線と立体交差 ・JR九州日豊本線と立体交差 ・都市モノレール小倉線と立体交差 ・幹線街路と平面交差9箇所 (10箇所) 	(一)は旧

北九州都市計画道路の変更（北九州市決定）
総括図 S=1/25,000



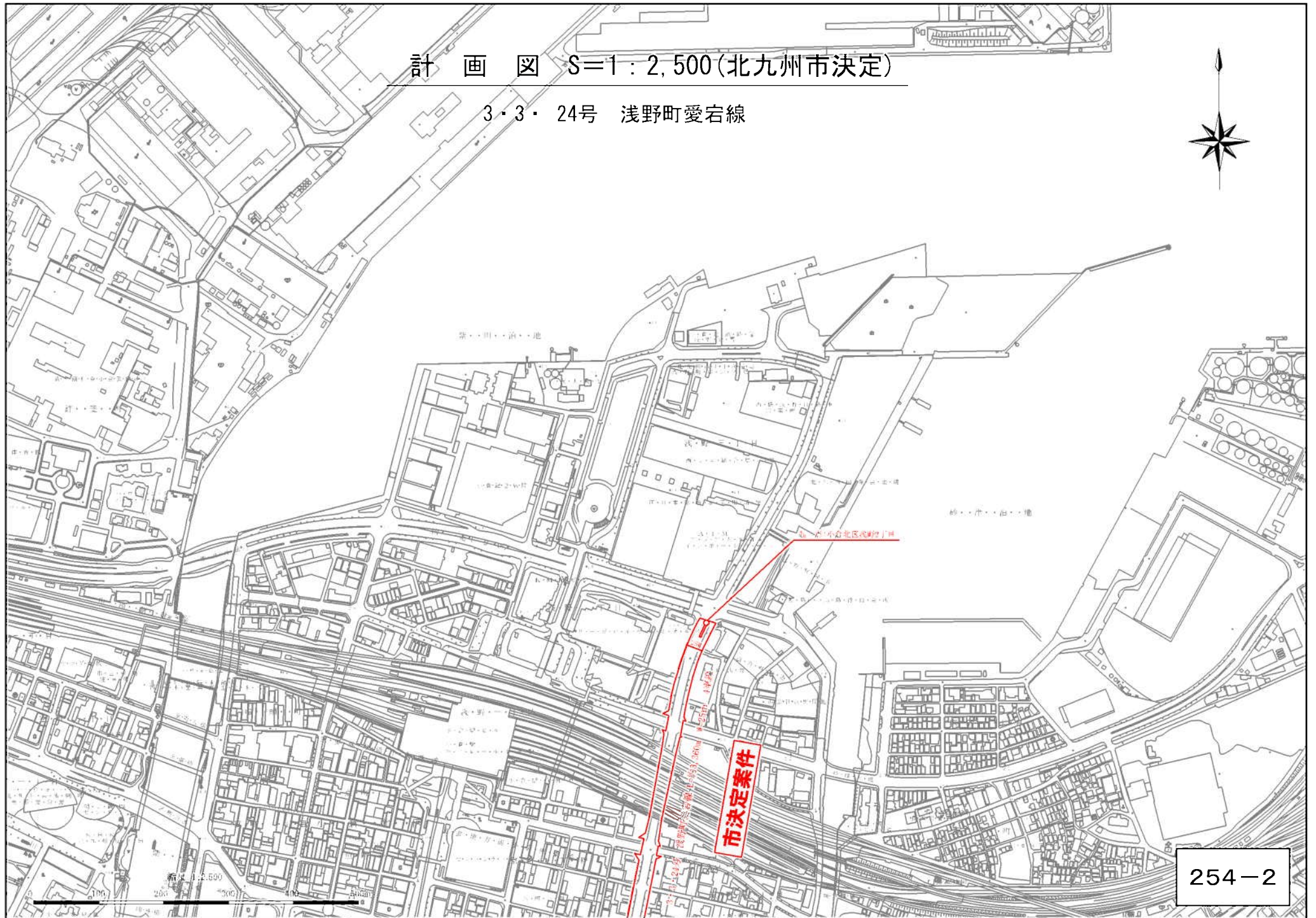
起点 小倉北区浅野2丁目

廃止区間
L=約410m

市決定案件
浅野町愛宕線
L=約386m 幅25m

計 画 図 S=1:2,500(北九州市決定)

3・3・24号 浅野町愛宕線



254-2

新旧対照図 S=1:2,500(北九州市決定)

3・3・24号 浅野町愛宕線

3・3・24号 浅野町愛宕線 (廃止)

